

北陸が好きで、  
北陸地域に貢献したいなら  
「財専」になろう。



皆さんの夢が実現できる場所、  
目標を達成できる環境は、ここ「北陸財務局」です。  
皆さんと一緒に働ける日を心よりお待ちしております。

©石川県観光連盟 / ©(公社)とやま観光推進機構 / ©(公社)福井県観光連盟





## Contents

### 北陸財務局の概要

財務専門官、財務局	3
使命、職員像	4

北陸財務局の主な業務内容	5
--------------	---

### 北陸財務局職員の声

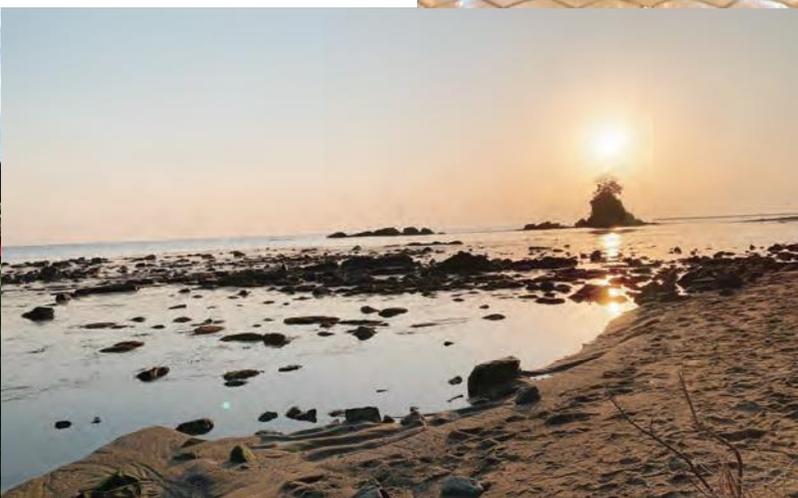
入局1年目職員インタビュー	7
若手職員のグループトーク	11
若手職員からのメッセージ	13
先輩職員からのメッセージ	14
出向者からのメッセージ	15

職場環境、ワークライフバランス	17
-----------------	----

キャリアパス、研修制度	19
-------------	----

北陸財務局Q&A	21
----------	----

財務専門官になるためには	22
--------------	----



## 財務専門官とは

財務専門官は、財務局 において働く、財政、金融のプロフェッショナル です。

## 財務局とは

財務局は、財務省の総合出先機関 です。

財務局は、全国に10か所 の財務局・財務支局、  
 県庁所在都市を中心に40か所の財務事務所、  
 13か所の出張所のネットワークで構成されて  
 います。

北陸財務局 は、金沢を本局として、富山、  
 福井の財務事務所で構成されています。



### 北陸財務局の 魅力

- ✓ 幅広い業務の中から、「自分に合う仕事」が見つかる
- ✓ 地域社会と身近な仕事をとおして、地域貢献
- ✓ 働きやすい職場環境で、仕事とプライベートが充実
- ✓ 充実したサポート体制で財政・金融のスペシャリストに

仕事満足度の  
 高い職場

### 北陸財務局の 組織

#### ★証券取引等監視官

統括証券検査官

財務局監察官

#### ★総務部門

総務課  
 会計課  
 合同庁舎管理室  
 経済調査課  
 財務広報相談室

#### ★理財部

主計課  
 特別主計実地監査官  
 理財課  
 融資課  
 検査総括課  
 統括金融証券検査官  
 金融監督第一課  
 金融監督第二課  
 金融監督第三課

#### ★管財部

管財総括第一課  
 審理室  
 管財総括第二課  
 統括国有財産管理官  
 統括国有財産監査官  
 首席国有財産鑑定官

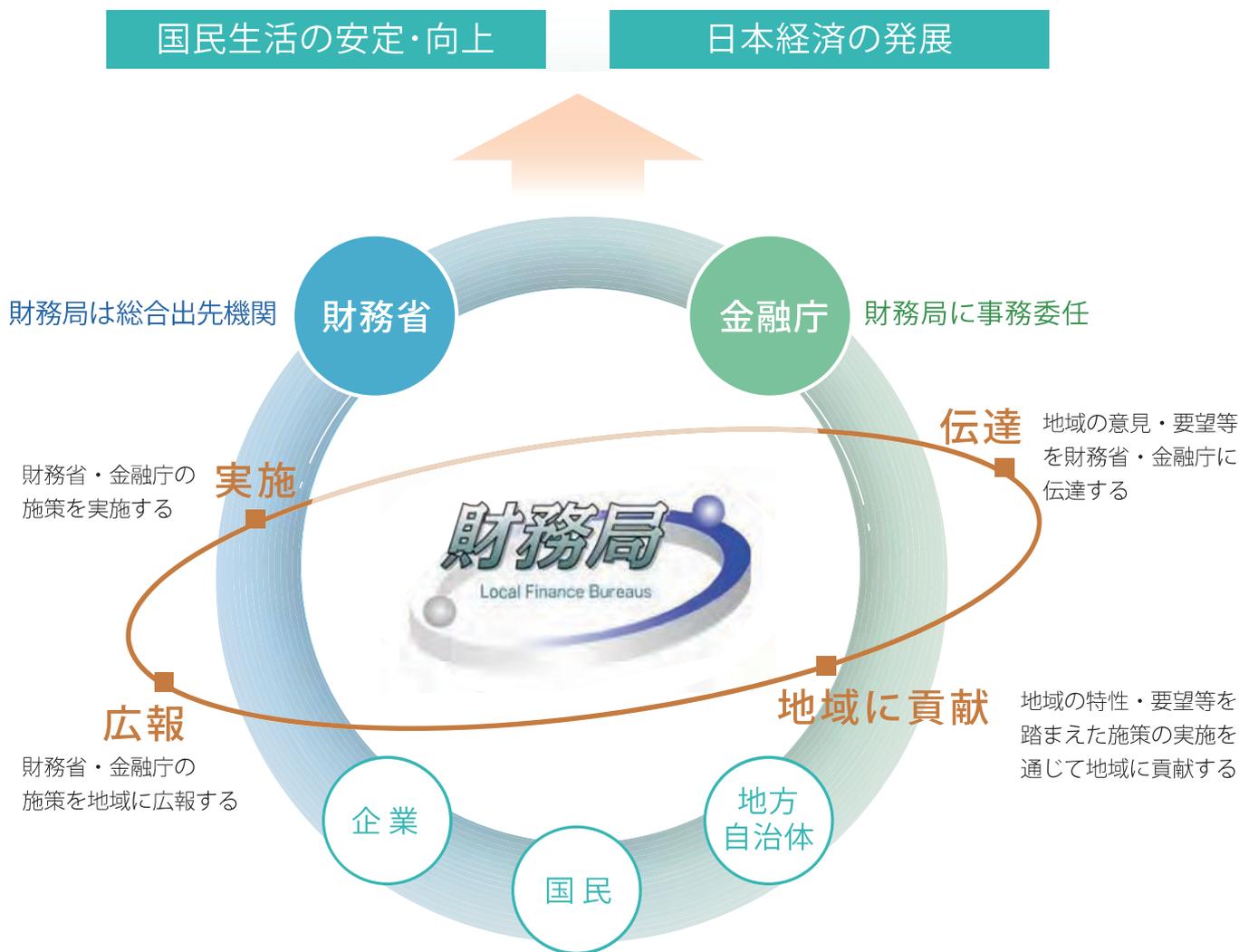
#### ★財務事務所

総務課  
 財務課  
 理財課  
 管財課

★財務総合  
 政策研究所  
 北陸研修支所

## 財務局の使命と目指す職員像

財務局は、地域社会と財務省・金融庁との架け橋として、地域社会に貢献します。



### 使命

わたしたち財務局は、地域に根差し、財政や国有財産、金融等に関する施策を実施します。その際、地域と連携しつつ、組織としての総合力を発揮して、地域貢献に取り組めます。

さらに、財務省と金融庁の施策を広報するとともに、地域の声や経済の実態を本省庁に伝達し、効果的な施策の形成に寄与します。

こうした取組を通じて、地域経済、ひいては我が国経済の健全な発展に貢献し、安心で豊かな社会の実現を目指します。

### 目指す職員像

財務省・金融庁と地域のつなぎ役となり、国・地方の双方に貢献する高い志を持って職務に取り組めます。その際、現場に足を運んで地域の実情及びニーズを的確に把握し、地域への貢献を通じて、国民の信頼に応えます。

社会経済情勢の変化に的確に対応できるよう、財政、国有財産、金融、経済等の職務に必要な専門知識と幅広い見識を深め、学び続ける姿勢を大切にします。

## 財政

「財政」は、政府の経済活動であり、財務局は、①災害復旧事業、②財政投融资等を通じて、地域住民の生活を支えているほか、国の予算の使われ方やその効果などについて実態を把握する③予算執行調査を行っています。



災害発生後、主務省とともに現地に出向き、国が負担する復旧事業費を決定し、早期復旧のため予算措置に繋げています。



学校、病院、上下水道等を建設する場合に、必要に応じて、地方公共団体に資金を貸し付け、資金面をサポートしています。

## 金融

「金融」は、経済活動に不可欠なものであり、財務局は、**金融機関の検査・監督**や**中小企業金融の円滑化に向けた取組**を通じて、地域の企業・経済の持続的成長を下支えしています。

**金融機関の検査・監督**：地方銀行や信用金庫、信用組合のほか、証券会社や保険会社等、様々な金融機関に対して、継続的なモニタリングや立入検査を通じて、金融機関の財務の健全性やリスク管理の状況をチェックし、必要に応じて業務改善命令等の権限を行使しています。



毎年、「金融行政方針」に関して、金融庁幹部と地域金融機関の経営者との意見交換会を開催しています。

## 経済調査

「経済調査」は、財務省の経済財政政策の企画・立案のために重要なものであり、財務局は**地域経済情勢等の調査**を行っています。調査結果は、**地域の意見・要望とともに財務省へ伝達**しています。



各種経済指標や企業へのヒアリング結果を収集・分析して、課内や財務事務所と十分に検討しています。



地域経済の動向をタイムリーに把握し、記者発表を行っています。

## 国有財産

「国有財産」は、国民共有の貴重な財産であり、財務局は、国有財産の売却などを通じ、**国の財政に貢献**するとともに、**地域と連携した取組**（※1）や、**経済対策等における国有財産の活用**（※2）により、地域・社会のニーズに応えています。

- （※1） 県の災害対応施設として、国庁舎の余剰スペースを活用など。
- （※2） デジタル社会の基盤となる5Gの基地局整備場所として、宿舎を提供など。



日本三名園の一つである兼六園も国有財産であり、現在、石川県に無償貸付を行っています。

## 広報

財務省及び金融庁の重要施策等の広報を行うほか、各種団体の会合・学校・研修会等へ講師を派遣しています。

また、ホームページやSNSによる情報発信も行っています。



大学等に出向き、日本の財政の現状等について説明（講義等）を行っています。



子育て支援センター等に出向き、マネー講座を開催しています。

## 若手職員による 地方創生 に向けた取組

北陸財務局は、北陸三県に拠点を構えているという特徴を生かし、各地域において構築している様々なネットワークを活用して、地域の各主体を結びつける「つなぎ役」を果たしながら、地域の課題解決に向けた地域連携・地域貢献に取り組んでいます。この取組は、若手職員の有志が所属課の枠を超えて行っているものです。その一例を紹介します。

### 1 広域連携による施策立案等の支援

ZEN(禅)に所縁のある北陸各県の3市町(輪島市・上市町・永平寺町)の関係深化をサポートし、「ZENを縁とした観光等での連携」、「北陸新幹線延伸にあわせた広域での地域活性化」などの地方創生に資する施策立案等に向けて協働・共創しています。

これまで、意見交換会やオンラインセミナーを随時開催し、施策検討に向けた知識・ノウハウ・情報の共有等のサポートを実施しています。

※現在、「令和6年能登半島地震」からの復興に向けた能登の支援を行っており、これまでの取組の再開等は、足下の状況や支援ニーズを踏まえて対応します。



### 2 北陸新幹線福井・敦賀開業に向けた取組

#### ○北陸新幹線福井・敦賀開業に向けた取組

地方公共団体、大学、金融機関等とのネットワークを生かし、「北陸新幹線延伸後の地域活性化を考える座談会」に継続参加しています。また、北陸新幹線沿線の地方公共団体からのニーズをマッチングさせた「関係人口拡大に向けた意見交換会」を主催し、県域を越えた情報交換、交流機会を創出しました。

このほか、上記開業に合わせ、福井春山合同庁舎の敷地内にシェアサイクル「ふくチャリ」のポートを設置しました。観光客の回遊性向上や二次交通の充実といった地域課題の解決に向けた取組の一つです。



### 3 SNS活用による効果的な情報発信

北陸の創生支援や地域の架け橋となることを目指し、若手職員PT(Project Team)専用Facebook及びX(旧Twitter)アカウント「Hokuriku Sōsei's Area's BRIDGEs(北陸財務PT)」を活用し、北陸地域の地方公共団体等における地方創生の取組などの情報を発信しています。

今後も、地方公共団体等の面白い取組や、若手職員ならではの企画等を投稿予定です！



是非フォロー・いいね、お願いします！





経済調査課 萩原 小春 (Hagihara Koharu)

## Q. 業務内容 (実際にどんな仕事をしているか教えてください)

経済調査課では、各種指標や企業へのヒアリング調査などをもとに北陸の経済動向を分析し、資料を作成、公表しています。私はコンビニエンスストアやホームセンターなど、消費に関わる分野を担当しています。ヒアリング調査は直接企業へ伺う場合やweb上で行う場合など様々で、数字に限らない細やかな動向把握に努めています。

## Q. 職場の印象・雰囲気、入局前後のギャップなどもあれば

とても温かく、風通しの良い職場です。普段から皆さんが気にかけてくれることはもちろん、相談をしたいと思ったときに、誰にでも遠慮をせずに聞くことができるような環境です。休暇もとても利用しやすく、旅行に行ったり、ゆっくりしたり、充実したプライベートを過ごすことができます。



管財総括第一課 酒谷 泰河 (Sakatani Taiga)

## Q. 財務専門官の志望動機

国家公務員という大きなスケールで働ける一方で、地域に貢献できるという点が魅力に感じました。北陸財務局では、地方公共団体へのヒアリング等を通じて、市町村や県の枠組みを越えた規模の大きい地域貢献に携わることが可能です。また、その地域貢献の過程で様々な業務を経験することができ、自分に合った分野を見つけられることも魅力に感じました。



## Q. 合格を目指す受験生へのメッセージ、アドバイス

公務員試験は、結果が出るまで長い時間がかかるため、心身ともに自らを追い込んでしまうこともあると思います。そんな時は気晴らしをして、気持ちを切り替えちゃいましょう！時には休むことで就職活動に役立つような新しい気づきもあるかもしれません。あまり根詰めすぎずにメリハリをつけて頑張ってください！

福井財務事務所財務課 上田 悠人 (Ueda Haruto)

**Q. 職場の印象・雰囲気、入局前後のギャップなどもあれば**

皆さん優しく、アットホームな雰囲気の職場です。業務は難しいこともありますが、困ったことや聞きたいことがあれば上司や先輩方が優しく丁寧に教えてくれるため、1人で抱え込んで不安になってしまうというような心配はありませんでした。執務室は静かな時があれば、雑談等をするときもあり、とても居心地が良いです。また、公務員=デスクワークをイメージしていたので、外出の多さには驚きました。

**Q. 財務専門官採用試験アドバイス  
(筆記試験勉強法や、面接対策、勉強スケジュールなど)**

筆記試験対策は何度も同じ問題集を繰り返すことを意識していました。択一の対策をしっかりすることで記述試験もできるようになると思います。面接は練習や暗記はほどほどにして、自分の言葉で話すようにしました。とにかく入局したいという思いをぶつけるのが良いと思います。

統括国有財産管理官 中村 百代 (Nakamura Momoyo)

**Q. 財務専門官の志望動機**

財政・金融に関わる様々な業務を経験し、自分の適性を見つけたうえで専門性を高めることができるという点に魅力を感じて志望しました。地元は違いますが、金沢で大学生活を過ごしたことをきっかけに、北陸3県に貢献したいと考えるようになりました。また、説明会等で関わらせていただいた職員の方々の温かさに感動したことも北陸財務局を志望する理由の一つになりました。

**Q. 業務内容  
(実際にどんな仕事をしているか教えてください)**

普通財産の管理処分に係る業務を担当しています。主に、未利用国有地の管理を委託している事業者とのやりとりや、期間入札での国有地の売却に関する業務を行っています。また、エリアマネジメント業務では、地域との連携強化を目指して、地方公共団体にヒアリングなどを行っています。





金融監督第一課 濱田 匠 (Hamada Takumi)

## Q. 財務専門官の志望動機

財政・金融・国有財産など様々な分野がありながら、一つ一つの分野に対して、様々な経験を積みながら、専門性を高めていくことができる点に惹かれました。

また、北陸のみではなく、財務省と金融庁に出向できる幅広いキャリアプランがある点にも惹かれて、財務専門官を志望しました。

## Q. 合格を目指す受験生へのメッセージ、アドバイス

公務員試験の勉強範囲は広く、面接対策も必要なため、つらい時期もあると思います。そんなときは、思い切って寝ることをおすすめします。リセットして心を整え、再び勉強に戻ることが大切です。無理せず、自分のペースを見つけて、最後まで頑張ってください。みなさんのことを、財務局で待っています。



富山財務事務所財務課 三浦 瑠花 (Miura Ruka)

## Q. 業務内容 (実際にどんな仕事をしているか教えてください)

道路建設や学校修繕などの地方公共団体が行う事業に対して、財政融資資金として、地方公共団体へお金を貸す業務を行っています。また、貸したお金がきちんと返ってくるかという観点から、地方公共団体の財政状況を確認し、首長に今後の留意点も含めた確認結果を伝えることも行っています。

また、財務事務所の財務課では融資と経済調査ラインに分かれて業務していますが、繁忙期にはラインの垣根を越えて、経済調査のヒアリングに同行することもあります。



## Q. 職場の印象・雰囲気、入局前後のギャップなどもあれば

業務では会計の知識が必要となるので難しいこともありますが、上司や先輩方が親身に相談に乗ってくれるので、一人で抱え込むこともなく、安心して働くことができます。また、ワークライフバランスを重視する意識があるため、業務に応じてフレックスやテレワークの利用や、休暇等が取得しやすく、プライベートの時間も大切にできます。



融資課 岩岸 佳子 (Iwagishi Kako)

### Q. 財務専門官採用試験アドバイス (筆記試験勉強法や、面接対策、勉強スケジュールなど)

筆記試験に関しては、問題集や過去問を中心に勉強していました。間違えた問題の解説をしっかりと読み、正解するまで繰り返し解くことで、解ける問題が増えると思います。やる気が出ない時は、友達と問題を出し合ったり、Youtubeで解説動画等を流し見したりするのがおすすめです。面接については、大学のキャリアセンター等を利用していろいろな方に何度も確認してもらいました。



### Q. 合格を目指す受験生へのメッセージ、アドバイス

公務員試験は民間の就職活動と比べて遅めの時期で、不安になることもあると思いますが、たまには友人と遊びに行ってリフレッシュすることで最後まで頑張れると思います。勉強する時間にメリハリをつけて、睡眠と息抜きを大事にしてください。また、やる気が出ない時は、説明会に参加したり、パンフレットを見たりすると、モチベーション維持にもなるのでおすすめです！応援しています！



「研修所での1枚」



「みんなでハンバーグランチ」



「横浜で食べ歩き」

## 若手職員の皆さんに北陸財務局の魅力について語っていただきました！



### 職場の自慢、アピールポイント

**中屋**：すごく職場の雰囲気が温かいなと感じます。上司や先輩のみなさんが優しく、困ったことがあっても相談に乗っていただけるので安心して働けます。

**福井**：私は、ちょうど良い規模感の組織かなと思う。職員数が多すぎて関係性が希薄な感じもせず、逆に小さすぎることもなく。

**七浦**：それすごく分かります。あと、北陸財務局は立地的にもコンパクトだし、三県とも県庁所在地に職場があって交通の便もいいので、通勤のハードルが低いというのも、うちの職場ならではのですね。

**森下**：そうだね。加えて、東京勤務も経験できる点も良いよね。私は就活を始めたとき、都会で働くか地元で働くか悩んだんだけど、財務局はそのどちらも叶えられる点がすごく魅力的だった。



少し話は変わるけど、私がアピールしたいのは休暇が取りやすいところ！私は旅行が好きなので、土日プラス休暇取得で遠くまで旅行に出かけたりしています。一同：たしかに！みんな仕事の都合をつけて積極的に休暇を取っているよね。

**中屋**：フレックス勤務をしている職員も多いですよ？周りにフレックスで働いている方が多いので、自分が利用するときも言い出しやすかったです。

**福井**：業務面で言うと、どの部門も専門性が高く、正直言って難しいけど、やりがいがある。もちろん勉強は必要だけど、いろんな知識が身に付くので面白いですね。

### どんな先輩が多い？目指す職員像、希望のキャリアパス

**七浦**：優しく面倒見の良い方が多いですね。聞きやす





いし、しっかり自分を見てくれていて、困っていないか気にかけてくれるので、すごく助かります。

**森下**：分かる！よく失敗もするけど、みなさん温かくカバーしてくれるし、初めての仕事でも安心して挑戦できているかな。

**中屋**：経済調査課は、分析結果を文章にまとめる仕事が多いですけど、私の担当業務についても課内の皆さんと一緒にいろいろと知恵を絞ってくださって、本当に心強いです。

**福井**：頼りになる先輩が多いよね。本省庁での勤務経験がある方も多く、やっぱり経験値が違うなと感じることもあって、自分も成長のために経験してみようかなと思っている。みんなはこの先どうしていきたいとかある？

**森下**：私も本省庁で修業を積んで、より北陸地域に貢献できるようになりたい！

**中屋**：同感です。出向のタイミングは、できるだけ早いうちにと考えていたけど、ある程度経験を積んで、係長になってから行くのもいいのかなとも思っています。ただ、北陸で仕事したくて北陸財務局に入局したので、最終的には北陸財務局に戻ってきたいです。

**七浦**：北陸に「帰る場所」があって、本省庁に行けるといいですよね。

## 印象的な業務（失敗談も含む）

**中屋**：企業の方にヒアリングの依頼メールを送った際に、企業名を間違えるという大変失礼な間違いをしてしまったことがあります..。

**森下**：おお... 焦るよね。私もオンライン会議の録画を任されていたのに、撮れてなかったこととか...、ここでは披露できないもっとひどい失敗もあります。

**福井**：聞きたいな(笑)。私も、大事な会議の会場設営に遅刻してしまったことがありました。上司は笑って許してくれたけど、猛反省しました。

**七浦**：良い意味での話をすると、国有財産を処分する際に、何度も地域の方と話し合いを持ちながら進めていった案件は、強く印象に残っています。大げさかもしれないけど、地域にとって良い仕事ができただかなという実感も持てました。

**中屋、福井、森下**：自分だけ失敗談話さないのずるい！(笑)

## 職員間の交流について

**福井**：職場の野球チームに所属していて、つい先日も、近畿財務局、東海財務局、四国財務局との「四局野球大会」がありました。他局の同期とも会えたので良い機会だったなあ。

**七浦**：こういうイベントがあると普段話す機会のない職員とも交流が持てるのでありがたいですね。私は、他にもバドミントンやマラソンなど、スポーツで集まる機会に参加することが多いですけど、釣り好きの人たちは早朝から釣りに行っていると聞いたことがあります。福井さんも行ってましたよね？

**森下**：釣り？私も興味ある！

**福井**：朝早いけど大丈夫？(笑)

**森下**：早起きかあ... (笑)

**中屋**：そういえば、この前は若手でBBQしましたよね！楽しかった～！

一同：楽しかったね！

## 学生時代を振り返って（受験生に向けて）

**中屋**：もっと学生のうちにいろんなアルバイトをしておけばよかったなと思います。就職してからはできない経験しておくといいかなと思います。

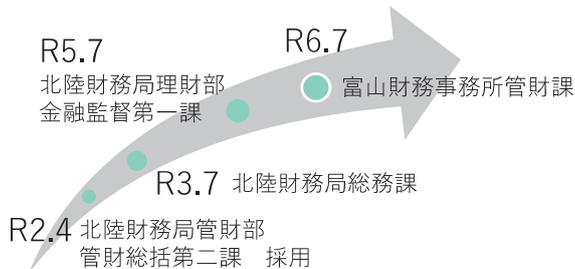
**森下**：就活について、今は全然考えていない就職先でも、時間を見つけて説明会などに参加してみたほうがいいと思います。思いもしない出会いもあるはずですよ。

**七浦**：そうですね。実は私、会場を間違えて業務説明会に参加したのが財務局との出会いなんです(笑)。今思えば、運命の出会いでした。

**福井**：やっぱり公務員勉強は長丁場だし、モチベーションを保つのが大変だけど、適度に息抜きをしたり、友達と情報交換をしながら乗り切ってほしいですね。



グループトークだけでは話が尽きない様子。仕事後にみんなでご飯に行ったのでしょうか…？



黒川 恵里

Kurokawa Eri

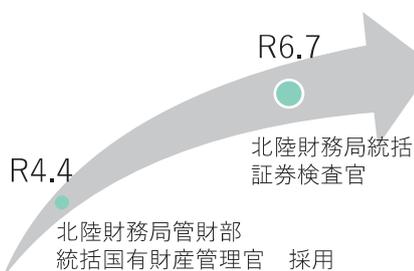


## Q. 受験生へのメッセージ

就職活動は分岐点が多く、悩む場面がたくさんあると思います。時間も限られた中で、自分の将来を決めなければならないなんて、相当なプレッシャーですね。ただ、私の経験則上、後悔しないために大切なポイントは、



自分で決めること、です。実際に説明会へ足を運んで、その職場で働いている人達に話を聞く、質問する。とことん、自分がやりたいことや、働く上で大事にしたいことを考える。そうして自分で道筋を作って出した結論はきっと納得いくものになると思います。もちろん、時には、身近な人に相談することも必要です。ただ、最後の決め手が、誰かがそう言ったから、はあまりお勧めしません。今まで勉強してきたことや行動してきた事実は消えないので、これまでの自分にも、これからの自分にも自信をもってほしいです。



川口 颯太

Kawaguchi Sota



## Q. 当局の魅力

入局後にとれる選択肢の広さが当局の魅力だと思います。業務に関しては、財務局は様々な分野の業務を行っており、幅広い業務を経験することができます。また、地域連携やDX化など、自分が「やりたい」と思ったことを、



チームで協力して実現していくような業務を経験することもできます。

また、勤務地に関しては、北陸管内だけでなく、東京の財務省や金融庁に出向することが可能です。「将来は北陸に住みたいけど、一度は東京の本省庁で働いてみたい」と考える方にとっては、ぴったりの環境ではないかと思います。

学生時代にやってみたいと感じていることは、社会経験を積む中で段々変化していくものだと思います。そんなときに、「今、自分がやりたい」と感じたことが実現しやすい環境が整っていることは、当局の大きな魅力だと考えています。

平成17年度 採用

前川 舞美

Maekawa Maimi

総務課 企画係長



## Q. 財務専門官を目指す皆様へ

北陸財務局は、地域に根差した組織として、財政・国有財産・金融の業務を通して地域課題の解決に向けた取組を行っています。令和6年能登半島地震等の災害に対しては、災害査定立会や国有財産の活用等の災害対応業務のほか、地域の支援のため、被災自治体に対して物資提供、職員派遣を行いました。

私が所属している総務課企画係では、財務局のハブ機能を生かした取組として、地方公共団体等に国の支援制度等をワンストップで説明する説明会等を開催しています。また、既存業務の枠を超えて、自由な発想で地域課題の解決や地方創生支援に取り組む若手職員のプロジェクトチーム(PT)が存在します。チームメンバーが取組を企画し、時に外部機関と協力しながら様々な活動を行っています。

私は、日々の業務や若手PTの活動を通して、「地域の方から『財務局があってよかった』と思ってもらえるような存在でありたい」と常々思っています。「地域のために何かできることはないかな」「自分が育った地域に貢献したい」。北陸財務局はそんな想いを実現できる職場です。一緒に仕事ができることを楽しみにしています！



平成24年度 採用

宮津 渉

Miyazu Wataru

福井財務事務所管財課  
国有財産管理官

## Q. 財務専門官を目指す皆様へ

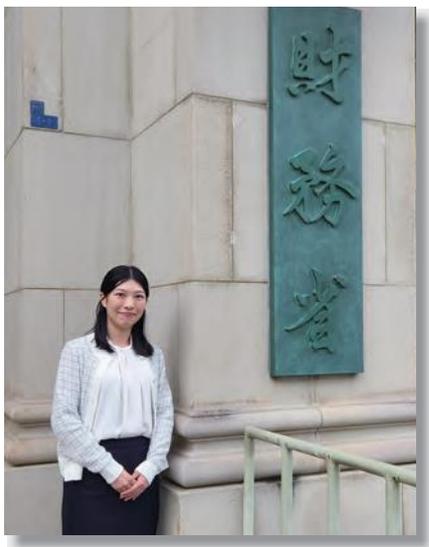
私の考える北陸財務局の仕事の魅力は、業務が多岐にわたることから、自分の興味がある分野、力を発揮できる仕事を、実際に仕事をしながら探し、チャレンジできることだと思います。

私自身、国の予算、北陸経済の調査、国有財産の管理処分等、多様な業務を経験しました。その都度様々なものの見方や考え方に触れ、自らに取り入れていく中で、国家公務員としてだけでなく、一人の人間として成長している実感があります。

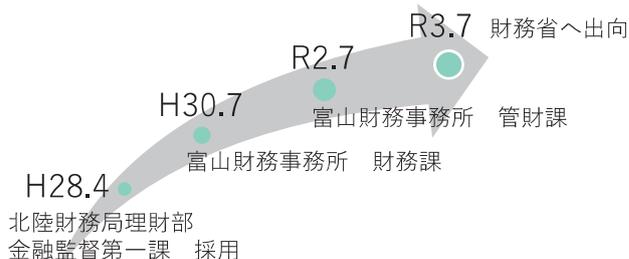
また、私は財務省に出向させていただく機会をいただき、国の予算編成に直接携わることも経験しました。世の中で「今」現実にかけている問題に対し、国の予算を使って何ができるか真剣に考え、相手省庁と議論を交わすという機会は、とても貴重な経験となりました。北陸財務局には私のように、財務省に出向後、北陸に再び戻り、本省での経験や得られた知識を活かして活躍している先輩方も多数いらっしゃいます。

北陸地域のために働きながら、様々な分野で広い視野をもって活躍し、人間としての成長を感じられる、そんな北陸財務局で、皆さんとお会いできる日を楽しみにしております。





～ 採用から出向まで～



小谷 栞里

Kotani Shiori

## 財務省出向者より

私は、平成28年度に北陸財務局に入局し、本局で金融監督業務、富山財務事務所では財政投融资、国有財産に関する業務を経験し、財務省国際局へ出向となりました。

北陸財務局では、管内の金融機関や地方公共団体と関わる機会が多く、地域の声を聞くという現場ならではの仕事に取り組んで参りました。一方、現在私がいる国際局では、「日本全体」「世界の中での日本」を意識する機会が多くあります。本省庁への出向の機会を通じて、正に、国と地方の両方の視点から業務に取り組むことができるのも財務専門官の魅力の1つだと感じています。

私の場合、これまで主に外為法(外国為替及び外国貿易法)関係の3つの部署を経験してきました。最初は、為替市場課資金管理室において、外国為替資金特別会計の予算等に関連する業務に従事しました。地方では見ることのない莫大な金額を取り扱ったことは、大変貴重な経験となりました。

次の調査課投資企画審査室では、外国投資家が日本企業に投資する際に求められる事前届出について、国の安全等の観点から審査を行いました。特に、防衛産業や半導体をはじめ「経済安全保障」に繋がるところ、制度所管官庁として、投資の自由と必要な規制のバランスを意識しながら、緊張感を持って調整等を行いました。財務局とも接点があり、各地での制度周知や情報収集の成果を聞くなど、国の施策について制度設計と実行の現場両方を見届けられる一面は、本省勤務の魅力を感じました。

直近では、為替市場課で国際収支統計に関する業務に携わっています。国を跨ぐ資金の流れを分析し、無事に報道発表が出来たときに達成感を感じます。また、IMFなど国際的な議論も踏まえ、将来的な日本の統計の在り方を考える日々刺激を受けております。何より、同じ法律ながら、これだけ様々な業務に触れて専門性を磨ける職場ということにやりがいを感じています。



▲省内案内板前で



▲執務室内での打合せ

最後となりますが、私は就職活動の時に「国と地域をつなぐ架け橋」というキャッチフレーズに惹かれて、北陸財務局を志望しました。愛着のある北陸三県のために働いてみたい！国全体、世界も視野にいたスケールの大きな仕事にも興味がある！どちらも大歓迎です。北陸財務局では、財政・金融という幅広くかつ専門的な業務、多様なキャリアプラン、素敵な上司・同僚が待っています。このパンフレットを読んでもくださったあなたと一緒に働ける日が来ることを楽しみにしております。



～ 採用から出向まで～



伊藤 大河

Ito Taiga

## 金融庁出向者より

私は平成30年に北陸財務局へ入局し、本局で2年間、経済調査の業務を経験しました。その後、令和2年7月に金融庁へ出向し、現在金融庁に来て5年目になります。

公務員の中でも金融関係に興味のあった就職活動当時、「地元北陸で働きたいが、ずっと北陸にとどまるだけでなく他の場所でも働いてみたい」と考えていました。そのような中で、「国と地域のつなぎ役(=財務局)」、「国(=金融庁)」両方の場所・立場で働くことができる北陸財務局は、私の志望に一番マッチしていました。

そんな私が、やりがいを感じた金融庁での業務の1つに、監督局 協同組織金融室という全国の信用金庫・信用組合等を監督している部署に所属していた際の業務があります。

具体的には、金融機能強化法の特例制度を活用し、複数の信用組合が、国のお金(計140億円)を使って自身(各信用組合)の財務基盤を強化してもよいか、という申請に対して、了承する旨の決定を行ったことです。当特例制度は、新型コロナの影響を受けた中小企業への支援を目的としており、信用金庫・信用組合としては初の活用事例でした。

当決定にあたっては、信用組合・全国信用協同組合連合会(信用組合の中央機関)・財務局(各地域で直接、信用組合を監督)など、多数の関係者との調整や、申請に付随して提出される方針が中小企業への支援に資するものとなっているか、といった法令に則った審査など、やらなければいけないことが目白押しでしたが、関係者とのチームワークにより、無事やり遂げることができました。

当業務を通して、「地域のために国の立場から貢献できた」と実感したほか、財務局の業務を経験していたからこそ、国という立場でありながらも地域に根差した考え方ができたのではないかと思います。



▲本省庁出身・北陸局出向経験者とのランチ



▲同期との休日

現在は、監督局 保険課に所属し、保険会社・保険代理店への立入検査を行っています。「金融庁が〇〇に立入検査」との報道を一度は見たことがあるかと思いますが、そのような世間的に注目を浴びるような分野での仕事を任せられ、責任感と共にやりがいをより一層感じることができています。

このように、社会人7年目にして早くも、就職活動時に思い描いていた働き方ができています。何より一番良かったことは、北陸財務局・金融庁に共通して、人間関係がとても良く、職場環境が優れていることです。この文章を読んでくださっているあなたと一緒に働ける日が来ることを楽しみにしています。

## 働きやすい職場環境づくり

北陸財務局では、全職員がライフステージに合わせた働き方を可能とし、かつ能力を最大限に発揮できるよう、組織一体で、働きやすい職場環境づくりに取り組んでいます。

具体的には、「北陸財務局における女性活躍推進・ワークライフバランス推進のための取組計画」を定め、「ワークライフバランス推進のための働き方改革」、「女性の活躍推進のための改革」を2つの柱として職場環境の整備に取り組んでいます。

### ワークライフバランス推進のための働き方改革

- 定時退庁日の設定等による超過勤務の縮減
- 年間16日以上計画的な年次休暇の取得促進
- フレックスタイム制やテレワークの導入等による、働く時間と場所の柔軟化
- 業務改善提案を通して、業務の効率化を推進
- 専用シートを活用して、男性職員の育児に伴う休暇等の取得を促すなど、男性職員の家庭生活への関わり推進
- 育児休業等取得中の職員に対する各種情報提供や復帰する職員に対する両立支援に関する各種制度の説明など、育児等をしながら活躍できる環境整備

### 女性の活躍推進のための改革

- 「女性職員キャリアアップ研修」等を活用して、女性職員のキャリア形成支援
- メンターを交えた女性職員の懇談会の実施による、女性職員が抱える悩みや心配事の相談ができる体制づくり

## 主な両立支援制度

国家公務員には、育児休業をはじめ産前・産後休暇、育児短時間勤務等の制度がありますが、北陸財務局では、できる限り多くの職員がこれらの制度を活用できるよう、職員に対して制度を周知するとともに、管理者から制度利用を促すなど、仕事と育児等の両立支援にも積極的に取り組んでいます。

### 結婚・妊娠したときに・・・

- 結婚したときに利用できる制度
  - 結婚休暇（5日以内）
- 妊娠中の女性職員が利用できる制度
  - 深夜勤務・時間外勤務の制限
  - 健康診査等のための職務専念義務免除等

### 出産のときに・・・

- 女性職員のための休暇制度
  - 産前休暇（6週間）
  - 産後休暇（8週間）
- 男性職員のための休暇制度
  - 配偶者出産休暇（2日以内）
  - 育児参加のための休暇（5日以内）

### 育児のために・・・

- 育児に専念するための制度
  - 育児休業  
（子が3歳に達するまで取得可）
- 勤務時間を短くするための制度
  - 育児短時間勤務、育児時間（子が小学校就学始期に達するまで取得可）

### 子育て・介護のために・・・

- 勤務時間帯を変更するための制度
  - 早出遅出勤務、休憩時間の短縮
- 子の看護、家族の介護のための休暇制度
  - 子の看護休暇、短期介護休暇（対象者1人につき年5日、最大10日）
  - 介護休暇（6か月以内）
  - 介護時間（1日に2時間まで）

制度利用者の声

PROFILE

平成23年度 採用

濱 紗世

Hama Sayo

会計課 支出係長



Q.仕事内容

会計課で、職員が出張した際の旅費の支給のほか、各種支払いに関する業務を担当しています。

Q.仕事と育児の両立について

私には現在5歳の娘と2歳の息子がいます。娘は11か月のとき、息子は1歳7ヶ月のときに育児休業から復帰しました。仕事に家事育児にと慌ただしい毎日ですが、子どもたちの成長を日々感じながら、職場では集中して業務に取り組む時間を持つことができ、充実した生活を送っています。

現在は休憩時間の短縮(60分→45分)と、夕方1時間の育児時間を利用しています。平日はいわゆるワンオペ育児の日も多いのですが、育児時間のおかげで少し余裕が生まれ、とても助かっています。

仕事では、優先順位をつけ効率的に進めること、また、子どもの発熱等により急にお休みすることもあるので、業務の進捗状況等をすぐに上司に伝えられるようにしておくことを日々意識しています。



Q.職場の雰囲気

北陸財務局では、両立支援制度を利用している・していた職員がたくさんいて、職員間にも育児に対する理解があります。

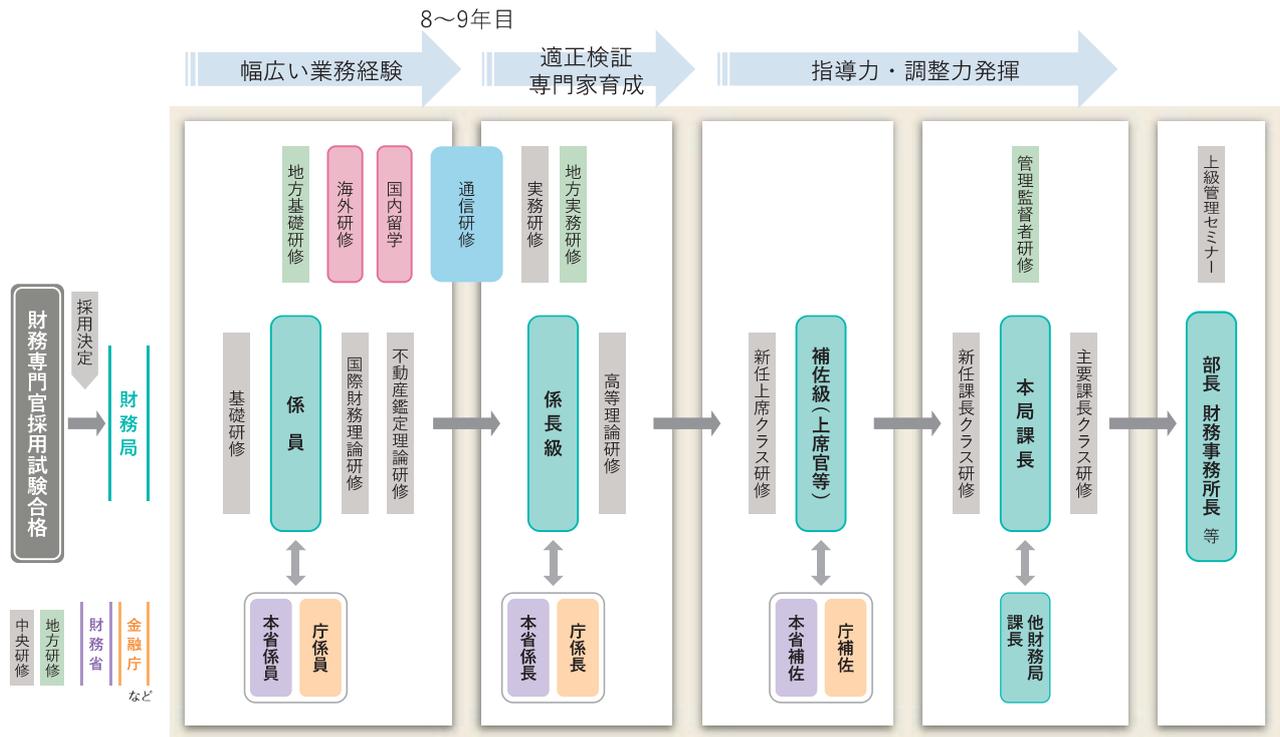
フレックスタイム制やテレワークも浸透してきており、子育て中の職員に限らず、自分の生活に合った勤務時間で働くことができますよ。また、最近では男性の育児休業取得も増えています！

Q.受験生に向けたメッセージ

就職先を決めるとき、仕事のやりがいだけでなく、ワークライフバランスも大事なポイントではないでしょうか？せっかく働くなら、仕事もプライベートも充実させられる職場がいいですね。

その点、財務局は両立支援制度が充実しているので、子どもができてもしっかり働きたい・子どもとの時間もしっかり確保しながら働きたいという方にも最適な職場です！皆さんも財務局と一緒に働きませんか？

## 財務専門官のキャリアパス



## 充実したサポート体制

北陸財務局では、職員のキャリアパスに応じた研修体系の下で、財務に関する専門知識の習得のための研修を行っています。研修は西ヶ原研修合同庁舎内の財務総合政策研究所研修部（東京都北区）で実施する中央研修、各財務局で実施する地方研修、自学学習の通信研修の3つから構成されています。

### 基礎研修（新規採用職員等向け）

#### 《中央研修》

##### ○基礎研修

西ヶ原研修合同庁舎を会場に、本省・財務局に新規に採用された職員を対象に、採用直後の4月から5月末にかけてオンライン研修、OJT、集合研修を実施します。財務省職員としての基礎知識、ビジネスマナーに関する講義のほか、所管業務に係る専門的かつ実務的な講義を実施しています。

#### 《地方研修》

##### ○地方基礎研修

上記中央研修終了後、各財務局において、地域の実情に応じた基本実務、専門実務を習得するための研修を実施しています。

##### ○配属別転課者研修（経済調査、財務、金融、管財）

新たな業務の系統に異動した職員を対象に、配属先の系統別に、実務に関する基礎知識を習得するための研修を実施しています。

### 実務研修（係長向け）

業務に必要な専門的・実務的知識や理論を習得させるための研修として、約50コース（経済調査事務、主計事務、モニタリング実務、国有財産総合等）を設け、財務局のほとんどの業務をカバーしています。

### 特別理論研修（中堅係員から係長向け）

財務専門官の中核的人材を育成するために、より高度な専門知識・理論や教養等を習得するための研修を実施しています。

#### 《中央研修》

##### ○国際財務理論研修

中堅係員以上を対象に、業務の国際化に対応した国際財務報告基準等の知識を習得させるもので、国内研修と海外研修で構成されています。

##### ○不動産鑑定理論研修

不動産に関する行政法規、不動産鑑定理論に関する高度な知識を習得させるための研修を実施しています。

##### ○高等理論研修

係長クラスを対象にした公募・選抜型研修であり、社会経済環境の変化に対応するため体系的に財務に関する知識・理論を習得するとともに、業務遂行能力の向上や指導力・調整力の涵養を図り、今後の財務局行政の中核となりうる職員を養成します。

### 通信研修

業務に関する知識等の習得のため、「財務会計」「宅地建物取引理論」「金融」「ファイナンシャルプランナー」「ビジネス実務法務」「中小企業診断技能」「英語」等の各コースを用意しています。

## 多くの発見・学びを得られる職場 ～海外派遣研修に参加して～



## PROFILE

平成27年度 採用

谷本 有

Tanimoto Yu

富山財務事務所  
総務課 経理係長

私は青年海外派遣研修に参加し、約3週間、バルト3国の1つ、ラトビア共和国を訪問しました。この研修は、全国の青年を海外へ派遣し、派遣先でのプログラムを通して国際社会で活躍できる青年を育成することを目的としたもので、大統領への表敬訪問や現地青年とのディスカッション、ホームステイなどを体験しました。

現地では、政府機関を訪問したり、スタートアップ企業のお話を聞いたり、広大な森林をサイクリングしたり、と様々な体験をしたのですが、特に印象深いのは現地の青年たちとの交流です。同年代でありながら、自分とは比較にならない語学力、ディスカッション技術をもつ彼らに圧倒されると同時に、そうした能力の背景には、「ラトビアが小国だからこそ、国境を越えて活躍できる人材にならなければならない」という強い向上心があることを知り、とても刺激を受けました。圧倒的な能力の差に悔しい気持ちになることもありましたが、それも、この研修に参加しなければ得られなかった体験であり、「自分もこうなりたい」というモチベーションが芽生えるとともに、自分のスキルアップについて考える契機となりました。

この研修に参加するにあたっては、職場を長期間、離れることになりましたが、その際には、上司が業務の調整をしてくれ、快く研修に送り出してくれました。

私は、財務局という職場の魅力は大きく2つあると感じており、そのうちの1つが、職員の教育環境が充実していることだと考えています。財務局では、海外派遣研修に限らず、幅広い研修メニューが用意されており、職員の興味関心に合わせて学ぶことができます。私も資格取得に向けて、この研修制度を活用しています。

2つ目は、選択肢の多さです。北陸財務局では、北陸3県のみならず、東京（財務省、金融庁）で働くことも可能で、さらに業務範囲も幅広いことから、「働く場所」「業務内容」の選択肢が豊富だと思います。私が大学生だったころ、自分自身、やりたい仕事や将来のキャリアプラン等がまだまだ定まっておらず、どう

基準で自分の職業を選択すべきなのか、とても迷った記憶があります。結果として、就職後の選択肢が多そうな財務局を選んだのですが、今振り返ってみても、とてもいい選択だったと思っています。私は今、入局して8年目を迎えるのですが、最近やっと自分の適性や、理想とするキャリアプランが見えてきたと感じています。そしてそれは、様々な業務にかかわり、転勤や派遣研修などを経験してきたからこそ、見えてきたものだと思います。

財務局、という名前を聞いても、なかなか職場のイメージがわからないと思うのですが（私は、就職活動を始めるまで存在を知りませんでした）、とても良い職場だと思うので、ぜひ、インターネットで検索してみたり、説明会に参加してみたり、存在を知っていただけたら嬉しいです。そして、「働く場」の候補の1つとして考えてみていただけたら、とても嬉しいです。



## Q 1 勤務地や転勤の状況について教えてください。

- A 1 基本的には、北陸財務局本局又は富山財務事務所、福井財務事務所での勤務になります。また、希望等により財務本省や金融庁などの勤務も経験できます。仕事や勤務地に関する希望を考慮しながら、概ね2～3年の周期で財務局・財務事務所等における様々な業務を経験していきます。
- 北陸三県をベースに、皆さんが活躍するフィールドは、大きく広がっています。

## Q 2 職員数を教えてください。また、女性職員は、そのうちどれぐらいですか。

- A 2 北陸財務局全体の常勤職員数は約180名であり、そのうち北陸財務局本局（石川県）は約140名、富山財務事務所、福井財務事務所は約20名ずつとなっています。女性職員は、全職員のうち概ね3割となっています。

## Q 3 勤務時間及び休憩について教えてください。

- A 3 北陸財務局の勤務時間は8時30分から17時15分（休憩時間1時間含む）の7時間45分となっています。
- また、フレックスタイム制が導入されており、全体の勤務時間数を変えることなく、勤務時間帯を早め（遅らせ）たり、1日の勤務時間を短く（長く）したりするなど、ワークライフバランスに応じた勤務時間を指定することができます。
- 休日は、土曜、日曜、祝日法による休日、年末年始（12/29～1/3）です。このほかに、年次休暇（年20日。採用の年は15日。）や、夏季、結婚等の特別休暇があります。

## Q 4 年次休暇は取得しやすい環境ですか。残業はありますか。

- A 4 北陸財務局では、年間16日以上の子次休暇取得を目標としており、課内ミーティングなどにより、上司・部下間て業務の進捗や休暇の予定等を共有し、早期の相談等が行える雰囲気づくりや年次休暇を取りやすい環境づくりに取り組んでいます。
- また、北陸財務局では、ワークライフバランスを重視しており、効率的に仕事を行うことに努めています。このため、業務が繁忙な場合には残業をすることもありますが、毎週水曜日を定時退庁日とするなど、メリハリをつけて働く仕組みを整えています。

## Q 5 給与はどの程度ですか。

- A 5 令和6年4月現在の職員初任給は226,600円です。（行（一）1級25号俸。北陸財務局勤務の場合、地域手当含む。）そのほかにも、扶養手当・通勤手当等の各種手当が規定に基づいて支給されます。

## Q 6 財務局が求めている人材を教えてください。

- A 6 財務局では、財政、金融等のプロフェッショナルとして、予算執行調査、地方公共団体への融資、国有財産を有効活用したまちづくりへの参画、地域金融機関の検査・監督といった地域経済に関する分野で地域の活性化に貢献したいと考えている皆さんを広く求めています。

## Q 7 採用にあたり、必要な資格はありますか。

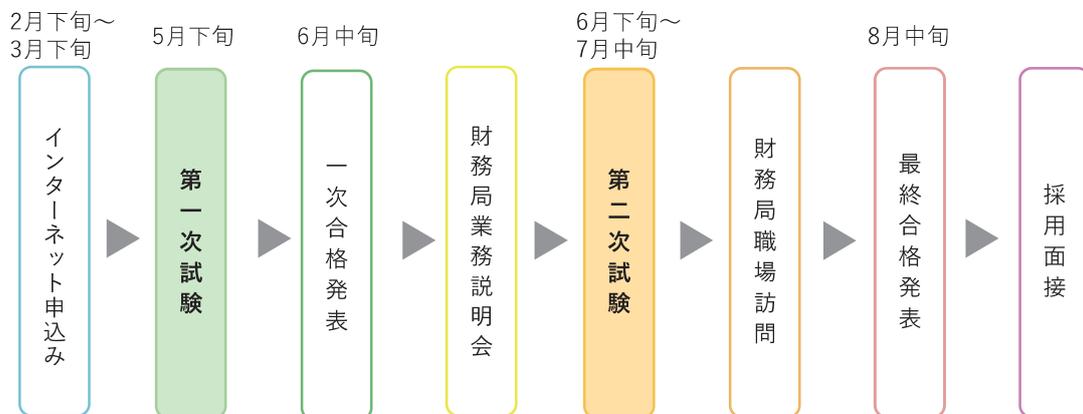
- A 7 財務専門官採用試験に合格する必要がありますが、資格の有無は問いません。なお、簿記、ファイナンシャルプランナーや宅地建物取引士などは、業務において役立つため、職場の通信研修等を活用して取得することが可能です。

## Q 8 海外研修の制度（期間、内容、参加条件、派遣される国名等）を教えてください。

- A 8 一例として、「青年海外派遣研修」（内閣府主催）に参加することができます。本研修は、諸外国の青年との交流等を行うことにより、財務局職員としての国際的視野を広げること等を目的としています。具体的には、欧州、アフリカ、北米、中南米、アジア・大洋州のうち1地域2か国を訪問し、ディスカッションやホームステイ等を通じて訪問国の青年との国際交流等を図ります（研修期間：18日間）。なお、参加条件として、一定の語学力等が必要です。

## 試験日程

財務局職員は、平成24年度（平成25年度採用）より、「財務専門官採用試験」合格者から採用しています。このため、**財務専門官になるためには、「財務専門官採用試験」に合格する必要があります。**



### 第一次試験

- 基礎能力試験 多肢選択式 30題  
知能分野24題：文章理解⑩、判断推理⑦、数的推理④、資料解釈③  
知識分野 6 題：自然・人文・社会に関する時事・情報⑥
- 専門試験 多肢選択式 40題  
必須問題：2科目28題（憲法・行政法、経済学・財政学・経済事情）  
選択問題：次の8科目(各6題)のうち2科目選択  
（民法・商法、統計学、政治学・社会学、会计学（簿記含む）、経営学、英語、情報数学、情報工学）
- 専門試験 記述式  
次の5科目のうち1科目選択（憲法、民法、経済学、財政学、会计学）

### 第二次試験

- 人物試験 人柄、対人的能力などについての個別面接（参考として性格検査を実施）

## 最近の採用実績

令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
男性	女性								
1	4	3	2	5	3	3	5	3	4

## さいごに

このパンフレットをご覧いただいた皆さん、ありがとうございます。  
これから長年続けていこうとする仕事（職場）を決断するには勇気がいると思います。

今後、自分はどのように進んでいきたいのかを漠然とでも想像した上で、自分にとって重要なものは何か（仕事内容、勤務地、ワークライフバランス等の職場環境等）を洗い出し、自分なりに優先順位をつけてみることも重要ではないかと思います。

北陸財務局という職場は、皆さんの思いにこたえられる仕事満足度の高い職場だと思います。少しでも興味を持たれた皆さん、ぜひ業務説明会等に、御参加ください。

令和7年1月

北陸財務局 総務課人事係



